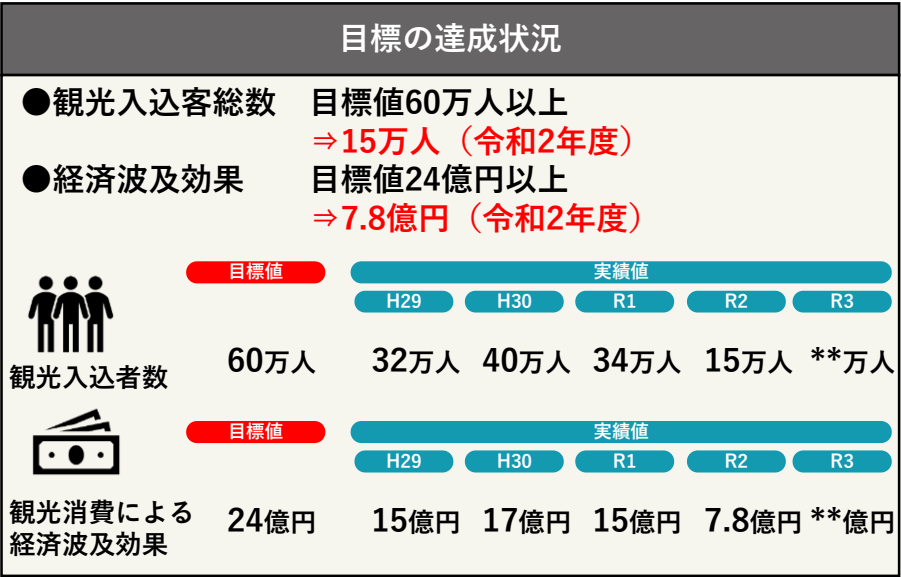


前期戦略の成果と課題（※令和4年1月現在）

< 戦略目標：観光を通じた地域産業の振興と地域の活力創造 >

毎年度の評価資料、観光戦略会議議事録、津久見市担当各課及び関係する市内団体等へのヒアリング結果（令和3年度）をふまえ、下記のとおり成果と課題を整理した。



第 2 期津久見市観光戦略 骨子

<戦略目標：観光を通じた地域産業の振興と地域の活力創造 ※継続>

本戦略は、観光が、人口減少・高齢社会において生じる課題に「市外の人（観光客等）」も顧客や仲間として取り込み、適応・対抗する有効な道具の 1 つであると捉え、津久見市のまちづくりの実現のために取り組むものである。

【目標値】観光入込数：60万人以上、観光消費による経済波及効果：24億円以上

市内の観光消費総額：15億円以上、観光客の総合満足度：70%以上、観光への市民の期待度：（調査中）

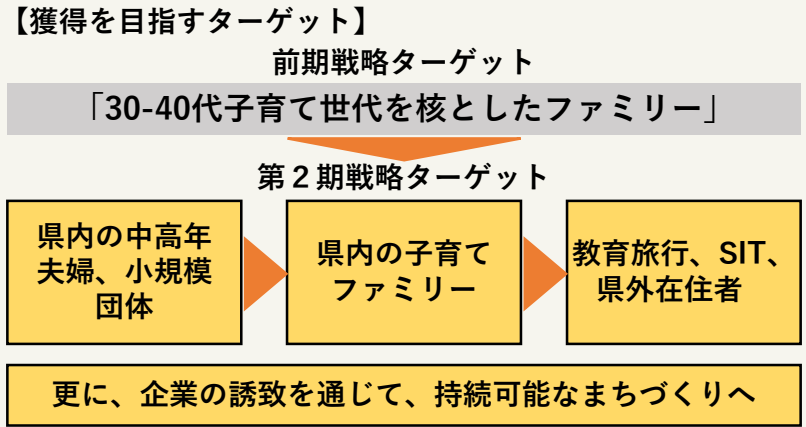
2026年の達成目標

市民が潤い、誇りが持てる観光の基盤をつくる（仮）

戦略目標の達成に向けて、観光を通じて稼ぐ力を養い、稼げる基盤（仕組み、土台）づくりを推進する

【観光の定義】
レジャー、ビジネス、その他の目的で、連続して1年を超えない期間、通常的生活環境から離れた場所を旅行したり、そこで滞在したりする人の活動（※UNWTOの「ツーリズム」の定義）

※目的の例
観光施設利用、周遊、まち歩き、飲食、農林漁業体験、レジャー、ビジネス、出張、視察・研修、教育など、幅広く捉える



基本方針

基本方針 1
市民が「誇れる」津久見の発見と発信

シビックプライドの醸成を図るとともに、当市の認知度とイメージの向上を図る。

基本方針 2
市民が津久見で稼ぐ仕組みづくり

観光消費を、地域が連携して取り込める仕組みづくりを推進する。

基本方針 3
津久見の振興と活力を生み続ける土台づくり

観光地域づくりに持続的に取り組むための土台づくりを推進する。

重点施策

重点施策1-1
津久見の魅力の再発見

重点施策1-2
津久見の知名度とイメージの向上

重点施策1-3
津久見市民主体による観光地域づくり活動の推進

重点施策2-1
新型コロナ禍からの津久見の経済の復興

重点施策2-2
津久見における観光ビジネスの担い手の拡大

重点施策2-3
観光を通じて稼ぐ機会づくり

重点施策3-1
広域観光も視野に入れた津久見の観光拠点の魅力強化・拡充

重点施策3-2
市内外における周遊利便性の向上を通じた津久見への誘客強化

重点施策3-3
地域が活躍する観光を支える津久見ならではの推進体制と機能強化

第2期津久見市観光戦略の構成

no.	基本方針	内容	no.	重点施策	目的	no.	重点事業	目的	事業イメージ	担当課	主な関係主体	目標 (KPI)
1	市民が「誇れる」津久見の発見と発信	シビックプライドの醸成を図るとともに、当市の認知度とイメージの向上を図る。	1-1	津久見の魅力の再発見	津久見の魅力を市民が再認識し、保全・継承につなげることを目的とする。	1-1-1	市民の津久見の観光資源への理解深化	市民の当市観光資源への理解を深めることを目的とする。	・「津久見観光市民講座」の発展・強化(外部専門家の招聘、公民館連携、市民向けモニターツアー開催など) ・市民向け情報発信の強化(市報の活用ほか) など	総務課 商工観光・定住推進課 生涯学習課	観光協会 ほか	
						1-1-2	観光と学校教育の連携を通じた津久見の魅力を発見と理解深化	観光と学校教育との連携により、津久見の子供たちの、津久見の魅力への理解を深めることを目的とする。	・「ふるさと教育」との連携(土産品や飲食メニュー開発やプロモーション等における学校連携、観光関係者の学校授業等への出講等、観光と連携した学習材・副読本の制作、カリキュラム開発、観光イベント等との連携、教員向けの観光研修) など	学校教育課 商工観光・定住推進課 農林水産課	観光協会 産業観光協力企業 ほか	
						1-1-3	観光資源の保全・継承と持続的活用	特に観光と関わりの深い地域資源について、保全と継承を通じて、持続可能な活用につなげることを目的とする。	・津久見扇子踊り及び大会の今後のあり方の検討(実施体制、担い手確保、財源確保など) ・津久見の郷土の歴史・文化・芸能のデジタルアーカイブ化など	生涯学習課 商工観光・定住推進課	観光協会 扇子踊り保存会 ほか	
			1-2	津久見の知名度と地域イメージの向上	観光を通じて津久見の暮らしを支える産業や、市民の宝である資源をはじめ、津久見市の知名度とイメージを向上することを目的とする。	1-2-1	観光を通じた地域産業の知名度とイメージの向上	観光と連携して、当市の暮らしを支える各種産業の知名度とイメージを向上することを目的とする。	・「産業観光まちづくり」事業の推進(観光コンテンツの開発、学校連携、一体的な情報発信ほか) など	商工観光・定住推進課	観光協会 商工会議所 産業観光協力企業 飲食店組合 菓子工業組合 ほか	
						1-2-2	観光の舞台となる魅力的な地域景観の形成	「桜観光」をはじめとする当市資源の魅力アップを通じた当市の知名度とイメージを向上することを目的とする。	・つくみの桜(河津桜、ヤマザクラ、大漁桜、牡丹桜ほか)の維持強化と拡充(植樹推進、維持管理体制の見直し・強化など、桜観光の受け入れ態勢の強化ほか) など	商工観光・定住推進課 農林水産課	桜観光実行委員会 周遊活性化対策協議会 商工会議所 観光協会 ほか	
						1-2-3	津久見の観光魅力の主体的で効果的な発信	市民や一般消費者等に対して、当市の観光魅力を一体的に発信し、知名度とイメージを向上することを目的とする。	・体験観光の推進(津っばくほか) ・所有メディア(公式HP、公式動画サイト、公式SNS、市報ほか)を活用した当市の知名度とイメージの向上 ・マスメディア発信の強化(パブリシティの強化、マスメディア連携ほか) ・各種イベントにおける戦略的情報発信 など	総務課 商工観光・定住推進課	周遊活性化対策協議会 観光協会 商工会議所 うみかぜラヂオ ほか	
			1-3	津久見市民主体による観光地域づくり活動の推進	市民、団体、企業による観光地域づくりの活動と連携し、取組の意義や持続性を高めることを目的とする。	1-3-1	市民・団体・企業の主体的な観光地域づくり活動の支援	市民、団体、企業等による主体的な観光地域づくり活動を拡大することを目的とする。	・市民、企業、団体による主体的な観光地域づくり活動の支援(まちづくり推進事業ほか) など	商工観光・定住推進課	観光協会 まちづくり団体 ほか	
						1-3-2	市民・団体・企業の観光地域づくり活動への参画推進	イベント等における市民・団体・企業の参加を促進し、関わりを深めることを目的とする。	・参加・活躍機会の創造(各種イベントにおける市民・団体・企業(福祉・高齢者施設も含む)の参加促進 ・市民が参加できる仕組みづくりと活用(おおい歩得の活用ほか) など	商工観光・定住推進課 長寿支援課 社会福祉課 健康推進課	観光協会 まちづくり団体 ほか	
						1-3-3	市民・団体・企業の観光地域づくり活動に関する情報共有の強化	市民、団体、企業等による主体的な観光地域づくり活動の情報共有を促進しすることを目的とする。	・各主体による取組の情報共有の機会や場の形成(情報共有用の媒体の検討と運営、津久見観光ニュースの強化、意見交換の機会づくりほか) など	商工観光・定住推進課	観光協会 まちづくり団体 ほか	
			2	市民が津久見で稼ぐ仕組みづくり	観光消費を、地域が連携して取り込める仕組みづくりを推進する。	2-1	新型コロナ禍からの津久見の経済の復興	新型コロナの感染拡大による影響の緩和、復興・復旧を図ることを目的とする。	2-1-1	新型コロナ感染対策の普及啓発と支援	感染拡大対策を通じて、消費者の安全を確保することを目的とする。	・事業者等と連携した感染拡大対策の実施(ガイドライン等に基づく対策の支援ほか) ・利用分散化に向けた対策の実施(利用の平準化、混雑状況の発信ほか) など
2-1-2	新型コロナ感染拡大の影響を受けた事業者等の事業継続支援	新型コロナ感染拡大の影響を受けた地元企業等の事業継続を図ることを目的とする。							・感染状況に応じた臨機応変な支援(つくぼん、事業者継続支援金、利子補給ほか) ・事業者等と連携した感染拡大対策など	商工観光・定住推進課 健康推進課	観光協会 飲食店組合 商工会議所 商業協同組合 ほか	
2-1-3	アフターコロナにおける観光需要回復促進	新型コロナ感染拡大の影響により減少した観光需要の回復を促進することを目的とする。							国、県等と連携した観光需要回復を目的とした事業の実施協力など	商工観光・定住推進課	観光協会 飲食店組合 商業協同組合 商工会議所 ほか	
2-2	津久見における観光ビジネスの担い手の拡大	観光ビジネスの担い手を拡大することを目的とする。				2-2-1	観光商品・サービスの担い手拡大	観光商品・サービスの担い手を拡大することを目的とする。	・新規創業及び二次創業の支援(創業支援、事業承継支援ほか) ・新たな特産品やビジネスモデル等の開発支援(専門家指導ほか) ・観光との連携を視野に入れた新たな企業の誘致 など	商工観光・定住推進課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	
						2-2-2	観光商品・サービスの開発促進	新たな観光商品・サービスの開発を促進することを目的とする。	・商品強化(特産品開発支援、体験プログラムの開発支援、ふるさと納税返礼品の強化ほか) ・「産業観光まちづくり」ほかと連携した商品開発促進 ・テストマーケティングの促進(つくみ軽トラ市の活用、各種商談会への参加ほか) など	商工観光・定住推進課 農林水産課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	
						2-2-3	観光商品・サービスの流通促進	当市の特産品等について、市内外での認知を拡大し、流通を促進することを目的とする。	・商談資料の制作(市内産品商品リストほか) ・都市圏における商談会への参加及び開催(広域連携による商談会、首都圏での販売試行ほか) など	商工観光・定住推進課 農林水産課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	
2-3	観光を通じて稼ぐ機会づくり	観光を通じて稼ぐ機会を拡大することを目的とする。				2-3-1	観光を通じた飲食利用の推進(食観光の推進)	当市の観光の基軸である食観光を推進することを目的とする。	・食観光キャンペーンの集客強化、高付加価値化、新たな素材の開拓など	商工観光・定住推進課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	
						2-3-2	観光を通じた商品・サービスの提供機会の拡大	観光客や市民による消費を拡大を図り、観光産業の強化を図ることを目的とする。	・臨時出店機会の強化(つくみ港まつり花火大会、津久見扇子踊り大会、豊後水道河津桜祭りほか) ・ふるさと納税制度を活用した販売促進 など	商工観光・定住推進課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	
						2-3-3	観光を通じた商品・サービスの情報発信の強化	観光を通じて、市内の特産品(一次産品、加工品など)や飲食メニュー等の情報発信を強化し、稼ぐ機会を拡大することを目的とする。	・情報露出の拡大(メディア取材への対応、公告露出の強化ほか) など	商工観光・定住推進課 農林水産課 総務課	観光協会 飲食店組合 菓子工業組合 商工会議所 ほか	

no.	基本方針	内容	no.	重点施策	目的	no.	重点事業	目的	事業イメージ	担当課	主な関係主体	目標(KPI)
3	津久見の振興と活力を生み続ける土台づくり	観光地域づくりに持続的に取り組むための土台づくりを推進する。	3-1	広域観光も視野に入れた津久見の観光拠点の魅力強化・拡充	観光を通じて稼ぐ基盤となる拠点の整備と魅力づくりを図ることを目的とする。	3-1-1	街なか観光拠点の整備推進	街なか観光拠点の整備と活用に向けた体制づくりを推進することを目的とする。	・整備計画づくりの推進 ・運営にかかる計画・体制づくりの推進 ・商品やサービスの充実に向けた検討 など	商工観光・定住推進課 まちづくり課	観光協会 商工会議所	
						3-1-2	市内の観光拠点や見どころの整備と魅力強化	既存観光拠点の魅力を維持向上することを目的とする。	・みなとオアシス津久見の魅力向上(つくみん公園の魅力向上ほか) ・つくみイルカ島の魅力向上(施設の維持管理、機能強化ほか) など	商工観光・定住推進課 まちづくり課	観光協会 商工会議所 イルカ島運営会議	
						3-1-3	観光を通じた市内施設の利用推進	市内の既存施設の観光連携を促進し、利用活性化と観光魅力向上の相乗効果を得ることを目的とする。	・市内集客施設と観光利用との連携強化(総合運動公園、市民会館、図書館ほか) ・スポーツ合宿等との連携 など	商工観光・定住推進課 まちづくり課 生涯学習課	観光協会 商工会議所	
			3-2	市内外における周遊利便性の向上を通じた津久見への誘客強化	市内及び広域圏における誘客と周遊促進を図ることを目的とする。	3-2-1	市内周遊促進に向けた魅力ある拠点や見どころの整備促進	市内周遊の促進に向けて、市中心部をはじめ、市内に魅力ある拠点や見どころの整備を促進することを目的とする。	・市中心部の魅力強化(新たな観光拠点や魅力づくりの推進、フラワーロードや夜市をはじめとするイベント開催の推進ほか) ・景観スポットの整備(工場景観スポット:大友公園、つくみん公園ほか)など	商工観光・定住推進課 まちづくり課 経営政策課	周遊活性化対策協議会 観光協会 商工会議所 商業協同組合	
						3-2-2	広域周遊のための仕組みづくり	広域周遊を通じて当市に來訪する仕組みをつくることを目的とする。	・広域周遊ルートの開発促進(大分県内連携、豊予地域連携、日豊海岸連携ほか) ・広域圏の観光連携による観光プログラム・サービス開発や情報発信(情報発信、観光MaaSの検討ほか)など	商工観光・定住推進課 経営政策課	周遊活性化対策協議会 観光協会 商工会議所	
						3-2-3	訪日外国人の受入環境整備の推進	訪日外国人受入に向けて、受入環境整備を推進することを目的とする。	・他言語による観光情報提供の強化(オンライン情報、多言語動画、広域連携ほか) ・外国人受入に向けた接遇講習など	商工観光・定住推進課	周遊活性化対策協議会 観光協会 商工会議所	
			3-3	地域が活躍する観光を支える津久見ならではの推進体制と機能強化	当市の観光を推進する体制として津久見版観光DMO・DMCの体制強化を図ることを目的とする。	3-3-1	観光協会の体制・機能強化	当市の観光を推進する中核として、観光協会の機能・体制について整理し、強化することを目的とする。	・観光協会に求められる機能に必要なとなる人員体制の確保 ・観光協会の法人化	商工観光・定住推進課	観光協会	
						3-3-2	観光地マーケティング情報の収集と活用	当市の観光を推進するうえで、官民の共通理解を得るために必要となる統計データの収集と活用を推進することを目的とする。	・観光統計データの精査と効率的な取得方法の見直し ・観光統計データの分析結果の共有など	商工観光・定住推進課 経営政策課	観光協会	
						3-3-3	観光のデジタル化の推進	市内観光関連事業におけるデジタル化を推進し、消費者の利便性を向上することを目的とする。	・キャッシュレス決済推進 ・市内観光関連事業者・団体等との情報共有のデジタル化(リモート会議、デジタル情報共有ツール導入ほか)など	商工観光・定住推進課	観光協会 商工会議所 商業協同組合	

参考資料：前期戦略における各重点施策の目標達成状況

基本方針	重点施策	目標達成状況（案）※◎達成 ○進行中 △未着手
基本方針1 “津久見ならではの” の景観形成と集客 交流拠点の確立	施策01 広域周遊観光客等も“気軽に立ち寄れる”集客交流拠点の整備と運営体制の検討	○集客交流拠点施設の開業(平成33年度)※基本構想、基本計画
	施策02 “多様な滞在ニーズ”に対応できる受入環境整備の検討	△スポーツ合宿・大会、大学等の調査研究者のニーズ把握(平成29年度)※未実施 ○休廃校中の小中学校の活用検討(平成29年度) ○体験観光や学習旅行にかかる宿泊施設の環境整備及び運営体制の検討(平成30～33年度) ◎市内の主要観光施設等におけるWi-Fiスポット整備検討(平成30～33年度) △海遊び関連設備等の整備検討(平成30～33年度) ※未実施 ○イルカ繁殖等の研究拠点施設整備検討(平成30～33年度) ※四浦漁村センター
	施策03 “若者が集う”つくみん公園のパワーアップ	◎整備方針等に基づく環境整備(平成30～32年度) △つくみん公園利用者数を平成28年度比で5割増(平成33年度)※統計調査未実施
	施策04 観光客の“多様な移動ニーズ”に対応できる二次交通網の強化と地域交通の活性化	○交通事業者の積極的活用(JRとの連携強化、観光タクシー、周遊バス、クルージング等の活用推進のための実証実験及び観光商品の造成等)(平成29～31年度) △桜観光での公共交通利用者割合を3割増(主要地点の平均)(平成30年度) ※統計調査未実施 △つくみイルカ島への公共交通利用者割合を1割増(観光バスを含む)(平成30年度) ※統計調査未実施
	施策05 “分かりやすく”、景観や暮らしとも“調和した”公共案内システムの検討	△「(仮称)津久見市観光案内システム整備計画」の策定(平成30年度) ○計画に基づく観光案内サインの主要地点への設置(平成31～33年度) ※網代島、イルカ島看板ほか
	施策06 “西日本一”の桜観光の実現に向けた取組の推進	◎桜植樹本数(総数)を10,000本以上(平成29年度) ○桜観光の入込客数を10万人／年以上(平成29年度) ※9.6万人（H30年度） ○桜観光エリア整備計画(平成29～30年度) ※桜SA、お花見広場運営ほか
	施策07 “我が国でも稀有な景観”である「鉱山・工場・港湾」景観等の積極的活用	◎つくみん公園をはじめとする眺望スポットの環境整備検討(平成29年度～33年度)
基本方針2 “全国に誇る”地域 産業との連携による 観光商品開発と 市中心部の賑わい 創出	施策08 “津久見の自慢”「石灰石・セメント産業」体験観光の実現 施策09 “世界最古”の宇宙塵と“夢が詰まった”ジオ体験観光の実現 施策10 “目指せ海の子！”海遊び体験観光の実現 施策11 “イルカ博士になろう！”イルカ体験学習観光の実現 施策12 “島を歩こう！”保戸島の魅力をいかしたツーリズムの実現 施策13 “農家・漁師になろう”農漁業ふれあい体験観光の実現	◎体験プログラム数50件以上(平成33年度) ※津っぱくほか ◎体験プログラム参加者数500人／年以上(平成33年度) ※津っぱくほか △教育旅行の受入件数3件／年以上(平成33年度) ※未実施（一般向けモニターツアーを実施）
	施策14 “津久見らしい”食と特産品の開発とブランド力の強化	◎新加工品・土産品・食メニューの開発10件／年以上(平成31年度)
	施策15 “ノウハウ蓄積・ネットワーク強化”による食と特産品の流通・販売機会の拡大 施策16 “味力結集”による食と特産品情報の発信・プロモーション	◎食イベントにおける売上 平成28年度比で5割以上増加(平成31年度)
	施策17 “若い力”を活用したまちなか賑わい創出 施策18 “組織・顧客・動線”のつながり強化による中心商店街のパワーアップ	◎中心市街地における観光関連店舗の新規起業・創業5件(平成31年度)
	施策19 “賑わいをいつまでも！”伝統芸能・歴史・文化、スポーツ、イベント等を通じた観光交流の推進	◎「津久見扇子踊り」交流イベントの開催(平成29年度以降～) ◎「津久見扇子踊り」の市外イベントへの参加(平成29年度～) △スポーツ交流イベント年1回以上誘致(平成29年度～)※未実施 ◎イベントを通じた観光消費拡大戦略の検討・実施(平成29年度～)
	施策20 津久見市観光推進の中核機能強化と地域連携体制の構築	◎人材育成アクションプログラムの実践による中核となる人材及びプレイヤー組織の育成(平成29年度) ○観光推進の中核となる人材確保(平成30年度) ○観光推進の中核となる組織と地域連携体制の確立(平成33年度)
	施策21 “市民や企業が活躍できる”受入体制・環境の整備	◎事務局機能の確立(平成30年度) ※津っぱく事務局、つくみ軽トラ市実行委員会ほか ◎ガイド人材50人以上(平成33年度) ※津っぱくほか ◎協力企業等20社以上(平成33年度) ※津っぱくほか
基本方針3 “オール津久見”に よる観光推進体制 の確立	施策22 広域連携による合同プロモーションや観光商品開発の強化	◎広域連携によるプロモーション活動年1回以上実施(平成29年度～)
	施策23 地域資源への“愛着心”の醸成	◎「(仮称)つくみフォトコンテスト」の実施(平成29年度～) ◎「(仮称)つくみ観光シンポジウム」の実施(平成29年度～) △市民講座「(仮称)つくみカレッジ」の立ち上げ(平成30年度) ※未実施 △市民講座「(仮称)つくみカレッジ」を通じたガイド輩出(平成31年度) ※未実施 ◎観光副読本の製作(平成33年度)
	施策24 市民参加による“花”の景観づくり	○「花いっぱい運動」を全地区に拡大(平成33年度) ※フラワーロード
	施策25 “津久見ファン”ネットワークによる販路拡大と移住交流の促進	○津久見ファンネットワークの構築(平成30年度) ※ふるさと納税ほか